

# 「牛乳の価値」

ニンスピレニシヨンのその後

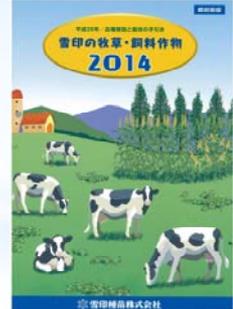
千葉県香取市 株式会社長嶋  
 ファームサポートかとり  
 代表取締役 長嶋透

## 都府県での自給飼料生産の現状

都府県といっても東北から九州まで様々な気候、土地条件の中で、多様な種類の自給飼料生産が可能



デントコーン  
 ソルガム  
 チモシー  
 オーチャードグラス  
 イタリアンライグラス  
 スーダングラス  
 麦類  
 飼料稲、飼料米

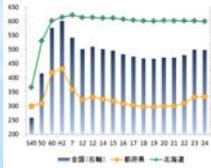


## 都府県での粗飼料の作付面積

○飼料作物の作付面積

全国農業地域	平成23年度			平成24年度			前年度差		
	計	田	畑	計	田	畑	計	田	畑
全国	833,000	152,400	780,600	931,600	158,000	773,500	△ 1,400	5,600	△ 7,100
(全国農業地域)	600,800	18,200	582,700	598,700	18,300	580,500	△ 2,100	100	△ 2,200
千葉県	332,200	134,300	197,900	332,800	139,800	193,100	600	5,500	△ 4,800

○作付面積の推移



稲WCSの作付面積

	H20	H21	H22	H23	H24	H25
稲WCS	9,089	10,203	15,830	23,088	25,672	26,806

飼料用米の作付面積

	H20	H21	H22	H23	H24	H25
飼料用米	1,410	4,123	14,883	33,855	34,525	22,042

飼料作物作付面積は拡大傾向に見えるが、拡大しているのは稲WCSと飼料用米である。

## 千葉県香取市



東京から70km圏・成田空港から15km圏に位置  
 面積：約26,000ha  
 うち8,000haが水田  
 4,000haが畑  
 人口：約83,000人

温暖な気候と肥沃な農地に恵まれ、首都圏の食糧生産地の役割を担っている。

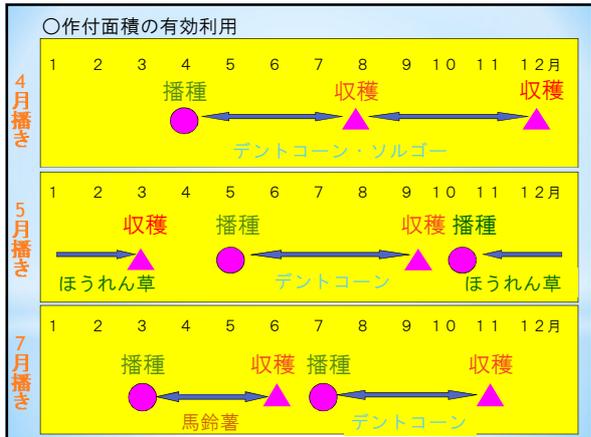


## (株)長嶋での自給飼料生産

糞尿処理問題  
 輸入粗飼料価格高騰

地域の機械利用組合に加入  
 デントコーン作付を拡大  
 H18年6ha→H25年15haに





### 自給飼料生産の問題点

- ・機械利用組合の作業限界
- ・デントコーンを作付できる畑の争奪戦
- ・小さい圃場では生産効率が悪い

↓

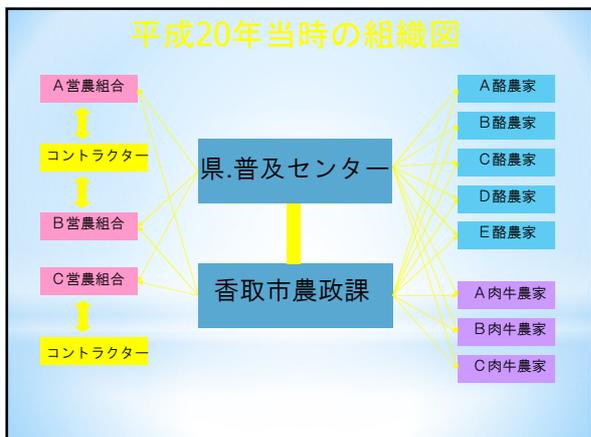
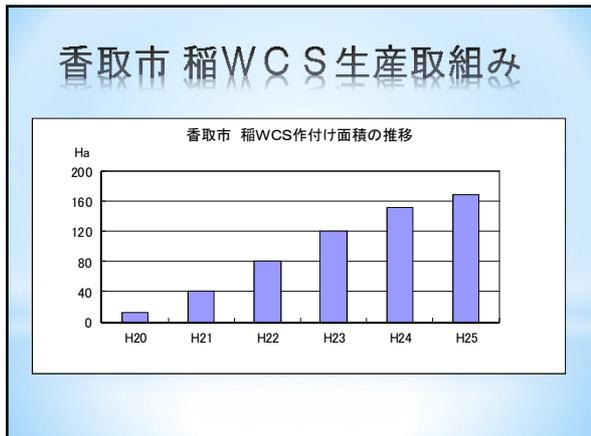
## デントコーン拡大に限界を感じる

↓

# 稲WCS・飼料用米

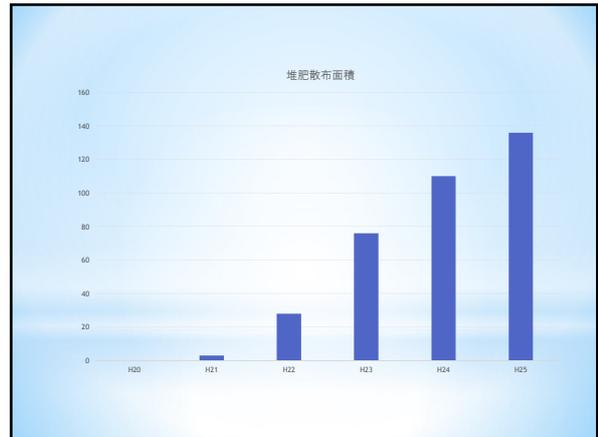
## インスピレーションを感じた稲WCS

成分	実測値	目標
粗糖(N)	0.83	
乳糖(N)	0.70	1.5~2.5%
プロピオン酸(N)		
酢酸(N)	0.12	0.5~0.8%
酪酸(N)		~0.1%
パルチン酸(N)		
カプロン酸(N)		
VBN(TN%)	6.40	~8%
V-Score(点)	100	





### 水田への堆肥散布の拡大



### 稲WCSを利用したTMRセンター立ち上げ

- 平成23年 香取市酪農組合TMR研究会発足
- 平成24年 ちばTMR協議会立ち上げ
- 平成25年 ファームサポートかとり株式会社設立
- 平成26年 TMRセンター運営開始

### 牛乳生産とは

- ①食糧生産・食文化の創造
- ②国土保全
- ③日本農村・経済活動寄与

コップ一杯の牛乳を飲むときに、  
価値を感じてもらいたい！



